

岡山地域勉強会 2016 年度第 1 回会合 (議事録)

- (1) 開催日時：平成 28 年 8 月 9 日 (午後 2:00～4:00)
- (2) 開催場所：後楽ホテル 延養の間 (岡山市北区平和町 5-1)
- (3) 今回の議長 細坪理事・事務局長
- (4) 議事録作縮：奥野 (事務局)
- (5) 出席者：(順不同、敬称略)
細坪 (危機管理対策機構)、古江 (天野産業) 下山 (アルマ経営研究所)、
多田 (井上組)、犬飼参事 (岡山県)、大野 (岡山県中小企業団体中央会)、
西井 (オーネスト)、小坂田 (小坂田建設)、奥野 (奥野組)、平松 (賀陽技研)、
吉川 (吉川工務店)、真鍋 (ノーテープ工業)、松本 (横山製網)、
- (6) 議事内容
 - ①出席者自己紹介
 - ②これからの事業継続 (BC) の取り組みについて
 - ③熊本地震の報告
 - ④意見交換
 - ⑤今後の予定
- (7) 配布資料
 - ①次第
 - ②これからの事業継続 (BC) の取り組みについて
 - ③熊本地震の報告
 - ④「災害時中央会連携協定事業」のご案内並びに調査表記入のお願い
岡山県中小企業団体中央会
 - ⑤BCAO 加入のお勧め
 - ⑥岡山地域勉強会活動報告

2. 議事の内容

(1) これからの事業継続(BC)の取り組みについて（細坪）

- ・ 経営者（成長を支える力の強化）、管理者（早期に復旧できる力の強化）、担当者（防災による安全の推進）の3つの要素を同時に推進していく。
- ・ 緊急時の相互協力から平常時の成長戦略へ。

(2) 熊本地震に関する情報提供（細坪）

- ・ 近年経験のない震度7の地震が連続して起こった。
- ・ 耐震化された建物さえも使用できない状況。地盤のずれの威力。
- ・ 観光産業への影響が大きい。
- ・ 日ごろから交流があるところは他地域を頼ることができた。（周防猿回し）

(3) 意見交換

①岡山県中小企業団体中央会「災害時中央会関連携協定事業」の取り組みの紹介
中小企業団体中央会岡山県と鳥取県で災害時の連携データベースを構築し、連携を強化する。データベースへの登録の協力要請。

②熊本地震について

ボランティアとしての限界、なかなか事業でのサポートに入れない。

日ごろの付き合いを頼りに当日物資をもって現地に入り、本震を経験する。

道路が通れない。県道・市道にはキロポストがないので位置が共有できない。

鹿児島は物資がなかった。

民間ボランティアは情報収集力があり対応スピードが速い。

ログハウスは倒壊していなかった。タンクレスのトイレは断水・停電時に困った。

困っている人を助けたい。

③三菱自動車、燃費改ざん問題

岡山県には水島コンビナートがあり三菱自動車が進出し、日産自動車と合併で軽自動車工場がある。サプライヤーも地元によく影響が考えられるが、現在のところ大きな問題になっていない。工場も稼働再開したが今後の見通しは不明。

(4) 今後の予定

平成 28 年度岡山地域勉強会事業計画

次の計画を基に今年度の勉強会を実施していくこととした。

日 時	場 所	内 容
8 月 9 日	後楽ホテル(岡山市)	BC の現状・熊本地震の報告 今期の計画
10 月初～中旬	横山製網(瀬戸内市)	輸送・移動演習(物資・機材・人材)
12 月	建設業(岡山市)	建設業の BCM 演習
2 月	賀陽技研(吉備中央町)	事業環境の変化への対応演習
3 月		今期のまとめ 時期の計画

勉強会の様子



勉強会の様子

